

平成29年度  
事業報告および決算書

「「「まめなかいしまね」」」

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会



平成29年度  
事業報告書



# I 概要

人口減少や少子高齢化の進展する本県において、老人クラブは全ての市町村にネットワークを有する高齢者組織であり、その活動は、会員自身の健康づくり・介護予防にとどまらず、住民主体の“福祉のまちづくり”の一翼を担っている。

このような中、本会は平成 29 年度の事業実施にあたっての基本目標を「老人クラブの存在意義と価値、魅力を高め、新たな仲間を呼び込もう」と定め、①生きがいつくり〈高齢期の充実〉、②健康づくり〈健康寿命を伸ばす〉、③仲間づくり〈同世代の連帯・支え合い〉、④地域づくり〈社会貢献〉を基本理念に、さまざまな事業活動を展開した。

## II 各事業の報告

### ■ 公益目的事業

#### 《公1》高齢者の健康・生きがいつくりや、協働による地域づくりの推進を図る老人クラブの活動への支援事業

##### 1 老人クラブ活動賞表彰

###### 【事業内容】

他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に「活動賞」を贈呈することを通し、優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を図った。また「活動賞大賞」受賞団体について、全国老人クラブ連合会活動賞へ推薦を行ったところ、全団体の受賞が決定した。

〔活動区分／受賞団体〕

活動区分	受賞区分	市町村	クラブ名
健康づくり活動	活動賞大賞	浜田市	浜田市高齢者クラブ連合会旭支部
ボランティア活動	活動賞大賞	出雲市	神西幸楽会
	活動賞	海士町	東寿会
その他の活動	活動賞大賞	大田市	福吉会
	活動賞	出雲市	神門慶人会神門町クラブ
	活動賞	飯南町	佐見老人クラブ

〔選考〕表彰審査委員会による選考

〔期日〕平成 29 年 6 月 14 日

〔会場〕いきいきプラザ島根 5 階会議室

〔内容〕平成 29 年度島根県老人クラブ連合会活動賞被表彰者の選考並びに全国老人クラブ連合会活動賞への推薦について

##### 2 健康・生きがいつくり推進事業

###### 【事業内容】

市町村老連ですすめる“健康・生きがいつくり活動”のツール（道具）の一つとして、「(新) お達者手帳」の様式提供を行った。また各地域における健康づくり推進員による自主的な健康・生きがいつくり活動実践への支援を行い、介護予防活動への意識向上を図った。

(1) 「(新) お達者手帳」の様式提供

(2) 健康づくり推進員による健康・生きがいつくり活動実践支援

市町村名	団体の名称	内容
松江市	乃木地区高齢者クラブ連合会	健康教室の開催、体操・スポーツ・レクリエーションの実施
	東出雲高齢者クラブ連合会	シニア体力測定・運動の実施、健康教室の開催
浜田市	日脚長寿会	健康教室の開催、運動の実施
	七条高壮年クラブ	グラウンドゴルフ講習会の開催
出雲市	みずほサロン	健康教室の開催、体操の実施
美郷町	福寿会	介護予防体操・脳活性化エクササイズの実施

### 3 市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議の開催

#### 【事業内容】

市町村老連役員、事務局長が一堂に会し、当面する諸課題について共通の認識を形成し、今後の活動を発展させていくことを目的に開催した。

(1) 市町村老連事務局長等会議

	東 部	西 部
期 日	4月24日	5月1日
会 場	いきいきプラザ島根 401 研修室 (松江市)	いわみーる 101・102 研修室 (浜田市)
内 容	説 明 「平成29年度 事業計画について」 「県老連各事業に係る諸事務手続き」 情報交換	

(2) 市町村老連会長・事務局長会議

〔期 日〕 平成29年12月15日

〔会 場〕 エクセルホテル東急「オーク」

〔内 容〕 伝達および表彰

伝 達 厚生労働大臣表彰

表 彰 島根県老人クラブ連合会「活動賞大賞」表彰

全国老人クラブ連合会「活動賞」表彰

披 露 島根県各種功労者表彰

来賓祝辞 島根県健康福祉部高齢者福祉課長 稲田 勝 氏

事業説明

平成29年度事業実施状況について

平成30年度事業について

#### 4 若手委員会、女性委員会の開催

老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業推進を図るために、地域活動の推進に関する事項、健康づくり・介護予防に関する事項等について審議するとともに、各地域における取組や各地域の高齢者が抱える生活課題等の把握に努めた。

期日	会場	内容
8月17日	江津市総合市民センター 「大会議室」	・友愛活動推進事業および健康づくり推進員養成事業について ・中央セミナー報告 ・浜田市高連女性部の取り組み報告 ・情報交換
平成30年 2月9日	大雪のため開催中止	

#### 5 功労者表彰の推薦

老人クラブ活動を通じた福祉活動等の功績による各種表彰の推薦を行った。

##### (1) 島根県各種功労者表彰

山口 俊行（大田市） 塩冶百寿会揚東クラブ（出雲市）

〔表彰式〕平成29年11月22日

〔会場〕サンラポーむらくも

#### 6 関係機関・団体事業との連携・協力

本会役職員による市町村老連への巡回訪問や活動のための情報提供、関係機関・団体の主催する委員会や会議等への参画とともに、関係機関・団体から本会の委員会や各種会議への参加・協力を得るなど、関係機関・団体と連携・協働した福祉増進活動に努めた。

##### (1) 役職員による個別巡回訪問の実施 延べ23回

市町村老人クラブ連合会等の開催する会議・研修等を訪問し、各々が抱える課題や活動状況等について実態把握を行うとともに支援のための助言・説明等を行った。

期日	市町村名	内容
6月20日	出雲市	出雲市高連リーダー研修会
7月13日	隠岐の島町	東雲会 サロン活動、中村地区 グラウンド・ゴルフ練習会等（視察）
7月20日	大田市	福吉会 多彩な活動による地域活性化（視察）
8月18日	浜田市	井野地区老連 蕎麦・向日葵の栽培等による活動活性化（視察）
9月7日	松江市	みどり会 マイト（大蛇）制作による伝統技術の継承（視察）
10月8日		
9月30日	安来市	安来市老連ウォーキング大会（視察）
10月14日	邑南町	邑南町老連グラウンド・ゴルフ大会（視察）
10月18日	美郷町	美郷町老連いきいき運動会（視察）

10月18日	津和野町	日原地域老連老人福祉大会（視察）
10月21日	川本町	川本町老連文化展（視察）
11月8日	益田市	高齢者の健康づくり研修会（視察）
11月9日	雲南市	大東明寿会 総会・お楽しみ大会（視察）
11月21日	松江市	わがまち探訪健康ウォーキング（視察）
11月24日	奥出雲町	下鞍掛三寿会 サロン活動（視察）
12月12日	安来市	安来市老連安来支部研修会（講演）
12月14日	雲南市	大木原明朗会 蕎麦打ち（視察）
1月16日	浜田市	役員・リーダー研修会（講演）
1月26日	雲南市	木次町老人クラブ合同研修会（講演）
2月20日	松江市	決起大会（視察）
2月26日	安来市	安来支部老連若手委員による生産活動（視察）
2月27日	吉賀町	吉賀町老連指導者研修会（講演）
3月5日	安来市	伯耆町老連視察研修の受入（視察）

## （２）各種事業・会議等への参画

### ・島根県社会福祉協議会関係

理事会、島根県社会福祉団体連絡協議会、シマネスクくにびき学園入学式・卒業式、島根県健康福祉祭シルバー美術展、民生委員制度創設100周年記念島根県民生委員児童委員大会

### ・島根県関係

島根県明るい選挙推進協議会総会・幹事会、健康長寿しまね推進会議、健康福祉部圏域別公聴会、島根県社会福祉審議会、島根県老人福祉計画・介護保険事業支援計画策定委員会、島根県福祉サービス第三者評価推進委員会、島根県自死総合対策連絡協議会、島根県高齢消費者被害防止対策会議、島根県交通安全対策協議会総会、島根県交通安全対策会議幹事会、島根県交通安全県民大会、島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会、島根県人権啓発推進センター広報誌編集委員会

### ・その他

島根県共同募金会配分委員会、小さな親切運動山陰本部総会・実行委員会、青少年育成島根県民会議総会・常任委員会、島根県特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議、交通安全高齢者の主張島根県大会、犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議、はまだ市民福祉大会、江津市総合社会福祉大会

## 《公2》地域福祉の推進役となる老人クラブの活動リーダーの育成事業

### 1 友愛活動の推進

#### 【事業内容】

住み慣れた地域で、高齢者同士が支え合い、安心して暮らすために、老人クラブ全会員が、「友愛活動」の目的や意義・具体的内容を理解するとともに、地域の高齢者が抱える生活課題を把握し、他団体等と連携・協働しながら友愛活動をより一層推進していくことを目的に次の事業を実施した。



(1) 友愛活動実践推進者研修会の開催

	東 部	西 部	隠 岐
期 日	7 月 18 日	7 月 21 日	7 月 12 日
会 場	くにびきメッセ (松江市)	江津市総合市民センター (江津市)	隠岐合同庁舎 (隠岐の島町)
参加者数	42 名	31 名	20 名
内 容	講義 「島根における友愛活動実践～老人クラブがめざす友愛活動～」 島根県老人クラブ連合会		
	実践発表 「友愛活動実践基盤整備 事業」実施老連・クラブ 「声掛け実践」 高浜地区慶人会 (出雲市) 「縁側サロン開設」 美寿会 JB' s (松江市) 「つながり創出」 寿会飯島クラブ (安来市)	実践発表 「友愛活動実践基盤整備 事業」実施老連・クラブ 「声掛け実践」 福寿会 (美郷町) 「縁側サロン開設」 桃源の会 (津和野町) 「つながり創出」 城山長寿会 (川本町)	実践発表 「友愛活動実践基盤整備 事業」実施老連・クラブ他 「声掛け実践」 あひるクラブ (西ノ島町) 「サロン開催」 東雲会 (隠岐の島町) 「つながり創出」 東寿会 (海士町)
	演習 島根県老人クラブ連合会		

(2) 市町村老人クラブ連合会が行う友愛活動推進事業への支援

1) 友愛活動実践基盤整備事業の実施

①声かけ実践助成金 5 箇所

市町村名	クラブ名称	概要
浜田市	福井友愛クラブ	未加入者を含む高齢者、独居高齢者宅を訪問し、日常生活の手助けを実施。訪問による案内、情報収集を地区自治連絡協議会 (自治会の連合体) と連携。訪問のきっかけとして、救急キット・見守りマスコットを持参した。
浜田市	下来原親和会	一人暮らしの高齢者に配食をきっかけにした見守り・声かけを行った。
大田市	大田町ことぶき会	独居高齢者・80 歳以上夫婦家庭を訪問し、弁当配布をきっかけにした見守り活動を実施。老人会加入やサロン参加の呼びかけも行った。
美郷町	福寿会	買い物支援 (月 1 回の買い物代行・年 1 回の買い物ツアー) を実施。注文を受ける・注文品を届ける 2 回訪問を行うことで、安否確認にもなり、その都度会話も出来た。また、脳活性化・介護予防等の資料を届けた。
吉賀町	吉賀町老人クラブ連合会	以前は社協において独居等の家々は「今日も元気です」の旗を軒先に出す活動をされていたが、防犯上の理由から中止となった。そこで、老人クラブが「一人暮らし」の家々を見回る活動を行うこととし、老人クラブの活動を知らせるチラシ、犯罪被害防止のチラシを持って訪問した。

②縁側サロン助成金 7 箇所

松江市	宇井寿会	誰もが気軽に参加できるサロン開催により、団塊世代や PTA 仲間に参加の声かけによる PR を行った。カラオケ、世代間活動、保健師による健康診断・体操・血圧測定の実施。
松江市	稲積長楽会	会費 200～300 円/回の個人負担によるコーヒーカフェの開催、世代間交流、体操、視聴覚学習等のサロンを毎月 1 回第

		3月曜日に開催し、誰でも参加可能なサロン活動の実施。
出雲市	喜多かん寿昌クラブ	地域の高齢者と希望者を対象としたサロンを開設し、月1回、健康体操・血圧測定・認知症予防学習・防災学習・季節の行事・茶話会・歌などの活動を行った。
大田市	大田加寿智会	閉じこもり予防や体力増進、認知症予防のためサロンを開設。会員および地域の高齢者にチラシ等で呼びかけた。
大田市	祖式愉親会	縁側サロンを開設し、独居高齢者宅を中心に各地域を巡回して実施した。
安来市	大塚寿会第1クラブ	会員宅においてカラオケを中心とするサロンを開設し、会員・非会員の交流を図った。
奥出雲町	本郷健生会	自治会内に活動の周知や直接声かけをすることにより、地域の高齢者が気軽に立ち寄ってもらえる集いの場を開設した。

③つながり創出助成金 10箇所

松江市	東光台寿会	新規参加者向けの銭太鼓同好会を立ち上げ、だれでも使える銭太鼓を揃えて講習会を開催し、親睦を深めるとともに会員外の勧誘による加入促進を図った。
松江市	朝酌寿会連合会	カラオケ同好会の立ち上げにより、あまり出かける事のない人達とのふれあい・交流の場づくりによる生きがいがづくり、加入促進を図った。
浜田市	国府地区高連	愛好者が増加傾向にあるペタンクの同好会を立ち上げ、練習会・大会を開催した。
浜田市	甘水会	グラウンドゴルフ・ペタンク同好会立ち上げにより、若手高齢者に関心を持ってもらえる環境づくりを行った。
益田市	美濃いきいきクラブ	グラウンドゴルフのサークルを設置し、会員外の高齢者に声掛けを行い、サークル活動を通じて親睦を深めた。
益田市	安田地区老人クラブ連合会	健康維持と連帯意識の醸成を図るため、グラウンドゴルフ同好会を立ち上げにより、会員外の高齢者へ声掛けを行った。サークル活動を通じた仲間づくりにより、新規入会につながった。
大田市	久利寿会	健康講座・ウォーキング同好会を立ち上げ、未加入者も含む活動の中で親睦を図るとともに健康増進を図った。
安来市	安来寿会西御幸クラブ	グラウンドゴルフ場を整備し、毎週グラウンドゴルフ会を行った。終了後は意見交換をして、未加入若手高齢者とコミュニケーションを取り、健康増進と仲間づくりを図った。
安来市	飯梨和朗会	ニュースポーツ愛好会を立ち上げ、地区交流大会を実施。会員・非会員の交流と親睦を深め、クラブへの理解を図った。
奥出雲町	鳥上和老会	文化活動・環境美化活動を行うサークルへを立ち上げ、未加入者へ参加の声掛けにより、新規加入につなげた。

2) 友愛活動推進事業助成金の交付

助成先	概要
益田市老人クラブ連合会	友愛活動推進委員会の開催
大田市老人クラブ連合会	〃
津和野町老人クラブ連合会	〃
隠岐の島町老人クラブ連合会	〃

2 県老連健康づくり推進員養成事業

**【事業内容】**

(1) 健康づくり推進員養成研修会の開催

介護予防、閉じこもり防止や仲間づくりなどの効果が期待されている地域の高齢者に対する健康づくり活動を推進する実践者を養成することを目的に、「健康づくり推進員養成研修会」を開催した。

	東 部	西 部
期 日	11月29日	11月6日
会 場	くにびきメッセ（松江市）	浜田市総合福祉センター（浜田市）
参加者数	40名	71名
内 容	講義 「シニアの身体的特徴と介護予防」 島根大学 名誉教授 齋藤 重徳 氏 実技 「身近な集いの場でできるレクリエーション・体操」 島根県レクリエーション協会 栢野 和美 氏	

(2) 健康づくり中央セミナーへの派遣

「健康づくり推進員養成研修会」の指導者を育成するため「健康づくり中央セミナー」への派遣を行った。

〔期 日〕平成30年2月21日～23日

〔会 場〕中央福祉学院「ロフォス湘南」（神奈川県）

〔派遣者〕島根県老人クラブ連合会健康づくり推進員 1名（松江市）

**3 市町村老人クラブ指導者研修事業**

**【事業内容】**

市町村老人クラブ連合会が行う指導者研修への講師派遣をはじめ、単位老人クラブのリーダーに対して市町村老人クラブ連合会が行う研修に対して助成を行い、老人クラブ活動の充実・発展を支援した。

**【松江市】**

事業名	松江市高齢者クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成29年11月19日	参加者数	232名
会 場	松江市総合福祉センター		
内 容	・事例発表・討議 「友愛活動実践基盤整備事業」 ・講 演 「昔話しから学ぶ おじいちゃんおばあちゃんの知恵」		

**【浜田市】**

事業名	役員・リーダー研修会		
期 日	平成30年1月16日	参加者数	125名
会 場	浜田市総合福祉センター		
内 容	・講 演 「老人クラブの現状と課題」 ・報 告 「浜田市高齢者クラブ連合会の現状と浜田市長陳情の状況について」		

**【出雲市】**

事業名	出雲市高齢者クラブ連合会リーダー研修会		
-----	---------------------	--	--

期 日	平成 29 年 6 月 20 日	参加者数	205 名
会 場	ラピタウエディングパレス		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「日々雑感」</li> <li>・アトラクション 「マジック SHOW」</li> </ul>		

【益田市】

事業名	益田市老人クラブ連合会定期総会並びに研修会		
期 日	平成 29 年 5 月 30 日	参加者数	101 名
会 場	益田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「人生 90 年時代を生きる」</li> </ul>		

【大田市】

事業名	大田市老人クラブ活動研修会		
期 日	平成 29 年 9 月 21 日	参加者数	82 名
会 場	大田市民センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中四国ブロック老人クラブ研修会への参加報告</li> <li>・活動賞大賞受賞報告</li> <li>・講 座 「健康ってなに！長生きってなに！」</li> </ul>		

【雲南市】

事業名	雲南市老人クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成 29 年 6 月 6 日	参加者数	41 名
会 場	木次町・斐伊交流センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「道路交通法の一部改正と高齢者の交通事故抑止対策」</li> <li>「市民バス等の優待乗車券制度の変更点について」</li> </ul>		

【飯南町】

事業名	飯南町老連会員・役員・リーダー等合同研修会		
期 日	平成 29 年 11 月 17 日	参加者数	109 名
会 場	ふれあいホールみせん		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 「ここで生きる」</li> </ul>		

【川本町】

事業名	川本町老連と広島県坂町（姉妹縁組）老連との意見交換会		
期 日	平成 29 年 11 月 29 日	参加者数	27 名
会 場	すこやかセンターかわもと		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度実績報告</li> <li>・意見交換「各種スポーツ大会、文化祭、会員増強、民生委員との交流等」</li> </ul>		

【津和野町】

事業名	第 4 回各単位クラブ代表者会		
期 日	平成 29 年 8 月 25 日	参加者数	81 名
会 場	池河体育館		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 話 「健康長寿の里づくりを」</li> <li>「入院、介護が必要になったら」</li> </ul>		

#### 4 各種研修・大会派遣事業

【事業内容】

全国的な動向や他県の活動状況の把握、日頃の活動の実績と成果を持ち寄り当面する課題などについて研究討議等を行うことにより、今後の老人クラブ活動のさら

なる活性化を図ることを目的として、県外で開催される各種研修会や大会等へ市町村老人クラブ連合会のリーダー等を対象として派遣した。

	期 日	場 所	派遣者
中国・四国ブロックリーダー研修会	6月29日～30日	クレイトンベイホテル（広島県）	34名（会長、発表者、市町村老人クラブ連合会代表者、事務局）
都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー	8月8日～9日	全社協（東京都）	2名（若手委員）
第46回全国老人クラブ大会	10月18日～19日	ロームシアター京都 他（京都府）	9名（会長、市町村老人クラブ連合会代表者、事務局）
	〔厚生労働大臣表彰〕 老人クラブ育成功労者 狩野治子（松江市） 矢田義規（出雲市） 優良老人クラブ みどり会（松江市） 〔全国老人クラブ連合会会長表彰〕 優良老人クラブ表彰 相生しあわせ会（浜田市） 優良郡市区町村老連表彰 隠岐の島町老連布施支部（隠岐の島町）		
老人クラブ女性リーダーセミナー	11月16日～17日	全社協（東京都）	2名（女性委員）

## 《 公 3 》 高齢者に関わる様々な課題・問題点等の調査研究事業

### 1 行政への要望活動

統一要望書を作成し、高齢者の中核組織として、県・市町村老人クラブ連合会が一体となり地域の高齢者を取りまく諸問題や生活課題等について解決に向けた提案・要望活動を行政に対して行った。また、各市町村における問題等について市町村老人クラブ連合会と行政との定期的な懇談の場を設けることを支援した。

- (1) 各市町村老人クラブ連合会における提案・要望活動の実施
- (2) 高齢者福祉課長との意見交換会の実施

〔期 日〕平成29年11月17日

〔会 場〕島根県庁第二分庁舎101会議室

〔出席者〕島根県：高齢者福祉課長 他3名

本会：正副会長、常務理事、事務局（3名）

〔内 容〕要望書の提出

- ①老人クラブの活性化に向けた広報・啓発の推進
  - ②地域力向上に向けた制度の周知、取り組みの支援
- 意見交換

- (3) 提言活動

島根県社会福祉協議会との協働により、島根県社会福祉団体連絡協議会構成団体として島根県知事に対する政策提言を行った。

〔期 日〕平成 29 年 10 月 30 日

## 2 市町村老人クラブ連合会組織・活動状況調査

市町村老連の現況調査を行いながら、それぞれの地区が抱える問題や活動状況等について実態把握を行った。

(1) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施および「市町村老連現況調査」の作成・配布

〔作成数〕200 部

〔配布先〕市町村老人クラブ連合会、全国老人クラブ連合会、市町村社協、  
県高齢者福祉課、本会役員 等

## 《 公 4 》 高齢者の生きがい・健康づくり活動についての啓発広報

### 1 しまね県民福祉大会の開催

県民及び社会福祉関係者が集い、連携・協働による島根の福祉社会づくりを進めることを目的に、福祉関係 9 団体の共催により開催した。また、この大会において多年にわたり老人クラブ活動の発展に功績のあった方々に対して知事感謝状並びに本会会長表彰の授与を行った。

期 日	平成 29 年 9 月 23 日	参加者	約 300 名 (市町村老人クラブ連合会関係者他)
会 場	くにびきメッセ (松江市)		
内 容	第 1 部 式典 第 2 部 講演 ・「よろこびを力に…」  元プロマラソン選手 有森 裕子		
表 彰	〔県老人クラブ連合会会長表彰〕 一般功労者表彰 内田吉明、池本光政、渡部昭久、木村滋、石川邦雄 (松江市) 野上忠良、河野好政 (浜田市) 那須憲治 (大田市) 宮本文雄 (津和野町) 田村直間 (吉賀町) 優良老人クラブ表彰 浜田市高連金城支部、福井友愛クラブ (浜田市) 慶人会船津クラブ (出雲市) 優良グループ・サークル表彰 にこにこシスターズ (津和野町)		

〔選 考〕表彰審査委員会による選考 (文書審議)

〔期 日〕平成 29 年 7 月 18 日

〔内 容〕平成 29 年度島根県老人クラブ連合会会長表彰について

## 2 広報啓発事業

健康づくり活動を推進するため、市町村老人クラブ連合会に対して支援を行うとともに広報啓発により、健康づくり活動が実施される基盤づくりを促進した。

(1) 啓発ツールの作成・配布

〔作成物〕 老人クラブにおける健康づくり・介護予防活動実践事例集

〔作成数〕 1500 部

〔配布先〕 市町村老人クラブ連合会、健康づくり推進員、島根県 等

(2) ホームページによる各種情報等広報

3 「老人の日・老人週間」の周知及び全国一斉「社会奉仕の日」の推進

「老人の日・老人週間」の趣旨の周知を図るために、9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の期間中において、幅広いボランティア活動を推進した。

(1) 「第15回県内一斉健康ウォーキング」の実施

〔期 日〕 平成29年9月15日

〔内 容〕 各市町村老人クラブ連合会において企画実施（老人クラブのPR）

(2) 「全国一斉社会奉仕の日 ～きれいな地球を子どもたちへ～」の実施

〔期 日〕 平成29年9月20日

〔内 容〕 市町村老人クラブ連合会で企画のもと、単位クラブ等で実施（老人クラブのPR）

## ■その他事業

### 《他1》関係団体との連絡協調を図るための事業

1 上部団体や都道府県老連等が主催する会議等への参加

(1) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会女性代表者会議

〔期 日〕 平成29年5月26日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 1名（女性委員長）

(2) 全国老人クラブ連合会理事会

1) 第1回

〔期 日〕 平成29年5月31日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 1名（会長）

2) 第2回（決議の省略の方法による）

〔期 日〕 平成30年1月19日

3) 第3回

〔期 日〕 平成30年3月15日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 1名（会長）

(3) 全国老人クラブ連合会評議員会

1) 第2回

〔期 日〕平成30年3月15日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（会長）

(4) 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会への出席

〔期 日〕平成29年4月27日～28日

〔会 場〕サン・ピーチOKAYAMA（岡山県）

〔出席者〕3名（副会長、女性委員長、事務局次長）

(5) 都道府県・指定都市老人クラブ会長会議への出席

〔期 日〕平成29年12月4日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（会長）

## 2 老人クラブ関係視察等の紹介・調整

県内老人クラブからの調整依頼 3件

県外老人クラブからの調整依頼 1件

## ■法人運営・管理

### 《法1》法人運営・管理

#### 1 各種会議の開催

##### (1) 理事会の開催

###### 1) 第18回理事会

〔期 日〕平成29年6月2日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕第1号議案 平成28年度事業報告について

第2号議案 平成28年度決算について

第3号議案 役員候補者の選定について

第4号議案 費用弁償規程の制定について

第5号議案 定時評議員会の日時、場所、目的である事項について

〔報 告〕平成28年度財産運用状況について

代表理事・業務執行理事の職務の執行状況について

###### 2) 第19回理事会

〔期 日〕平成30年3月19日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕第1号議案 平成29年度補正予算について

第2号議案 平成30年度事業計画・収支予算について



- 第3号議案 平成30年度財産運用計画について
- 第4号議案 役員等の選任について
- 第5号議案 事務局規程の制定について

〔報告〕代表理事・業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 評議員会の開催

1) 第7回評議員会

〔期 日〕平成29年6月22日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕第1号議案 役員の選任について

第2号議案 平成28年度決算について

第3号議案 定款の一部改正について

〔報 告〕平成28年度事業報告について

費用弁償規程について

(3) 監事会の開催

〔期 日〕平成29年5月12日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕平成28年度事業報告について

平成28年度収支決算について

(4) 正副会長会議の開催

1) 〔期 日〕平成29年9月28日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕行政に対する要望について

平成30年度県老連事業について

平成30年度中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会について

2) 〔期 日〕平成30年2月21日

〔会 場〕いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕平成29年度補正予算について

平成30年度事業計画・予算（案）について

役員改選について

事務局規程（案）について

平成30年度中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会議題について

## 2 各種会議等への職員の出席

(1) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議

1) 第1回

〔期 日〕平成 29 年 6 月 12 日～13 日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1 名（事務局次長）

2) 第 2 回

〔期 日〕平成 30 年 2 月 7 日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1 名（事務局長）

(2) 都道府県・指定都市老連新任事務局長・職員研修会

〔期 日〕平成 29 年 4 月 21 日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔派遣者〕1 名（事務局職員）

(3) 第 23 回在宅福祉を支える友愛セミナー

〔期 日〕平成 30 年 1 月 31 日～2 月 1 日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔派遣者〕1 名（事務局次長）

(4) 消費生活サポーター研修 地域の見守りネットワーク推進のための講座

1) 相模原会場

〔期 日〕平成 29 年 9 月 21 日～22 日

〔会 場〕独立行政法人 国民生活センター相模原事務所研修施設（神奈川県）

〔派遣者〕1 名（事務局職員）

2) 徳島会場

〔期 日〕平成 29 年 10 月 26 日～27 日

〔会 場〕四国大学交流プラザ（徳島県）

〔派遣者〕1 名（事務局次長）

平成29年度  
決 算 書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで



# 財 務 諸 表

自：平成29年 4月 1日  
至：平成30年 3月31日

〒690-0011  
島根県松江市東津田町1741-3

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会  
(法人番号:2280005006673)

理事長 安達 伸次



貸借対照表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,503,477	7,403,393	1,100,084
流動資産合計	8,503,477	7,403,393	1,100,084
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0
基本財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
什器備品	2,214	7,147	△ 4,933
投資有価証券	197,366,587	194,882,011	2,484,576
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
その他固定資産合計	207,368,801	204,889,158	2,479,643
固定資産合計	208,441,316	205,961,673	2,479,643
資産合計	216,944,793	213,365,066	3,579,727
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	401,378	154,370	247,008
流動負債合計	401,378	154,370	247,008
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	401,378	154,370	247,008
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(うち基本財産への充当額)	(1,072,515)	(1,072,515)	(0)
2. 一般正味財産	215,470,900	212,138,181	3,332,719
正味財産合計	216,543,415	213,210,696	3,332,719
負債及び正味財産合計	216,944,793	213,365,066	3,579,727

貸借対照表内訳表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	収益事業等 会計	法人	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	公4	共通						
I 資産の部											
1. 流動資産											
現金預金	0	0	0	0	0	0	0	0	8,503,477	0	8,503,477
他会計短期貸付金	0	0	0	0	32,960,332	32,960,332	32,960,332	1,898,427	317,231	△ 35,175,990	0
流動資産合計	0	0	0	0	32,960,332	32,960,332	32,960,332	1,898,427	8,820,708	△ 35,175,990	8,503,477
2. 固定資産											
(1) 基本財産											
定期預金(基)	0	0	0	0	643,509	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
基本財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(2) 特定資産											
特定資産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産											
什器備品	0	0	0	0	0	0	0	0	2,214	0	2,214
投資有価証券	0	0	0	0	118,419,953	118,419,953	118,419,953	9,868,331	69,078,303	0	197,366,587
定期預金	0	0	0	0	6,000,000	6,000,000	6,000,000	500,000	3,500,000	0	10,000,000
その他固定資産合計	0	0	0	0	124,419,953	124,419,953	124,419,953	10,368,331	72,580,517	0	207,368,801
固定資産合計	0	0	0	0	125,063,462	125,063,462	125,063,462	10,421,957	72,955,897	0	208,441,316
資産合計	0	0	0	0	158,023,794	158,023,794	158,023,794	12,320,384	81,776,605	△ 35,175,990	216,944,793
II 負債の部											
1. 流動負債											
未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	401,378	0	401,378
他会計短期借入金	10,720,981	19,150,537	2,392,132	2,912,340	0	0	35,175,990	0	0	△ 35,175,990	0
流動負債合計	10,720,981	19,150,537	2,392,132	2,912,340	0	0	35,175,990	0	401,378	△ 35,175,990	401,378
2. 固定負債											
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	10,720,981	19,150,537	2,392,132	2,912,340	0	0	35,175,990	0	401,378	△ 35,175,990	401,378
III 正味財産の部											
1. 指定正味財産											
寄付金	0	0	0	0	643,509	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
指定正味財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(643,509)	(643,509)	(643,509)	(53,626)	(375,380)	(0)	(1,072,515)
2. 一般正味財産	△ 10,720,981	△ 19,150,537	△ 2,392,132	△ 2,912,340	157,380,285	122,204,295	122,204,295	12,266,758	80,999,847	0	215,470,900
正味財産合計	△ 10,720,981	△ 19,150,537	△ 2,392,132	△ 2,912,340	158,023,794	122,847,804	122,847,804	12,320,384	81,375,227	0	216,543,415
負債及び正味財産合計	0	0	0	0	158,023,794	158,023,794	158,023,794	12,320,384	81,776,605	△ 35,175,990	216,944,793



正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	268	268	0
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	15,237,000	15,498,000	△ 261,000
受取負担金			
受取負担金	4,967,170	5,275,350	△ 308,180
受取寄付金			
受取寄付金	7,500	4,500	3,000
雑収益			
受取利息	3,113	3,212	△ 99
有価証券運用益	1,593,676	1,416,641	177,035
雑収益	208,035	210,523	△ 2,488
雑収益計	1,804,824	1,630,376	174,448
経常収益計	22,016,762	22,408,494	△ 391,732
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,045,000	11,091,000	△ 46,000
旅費交通費	1,625,028	1,944,510	△ 319,482
通信運搬費	263,937	240,626	23,311
消耗品費	217,426	121,515	95,911
印刷製本費	792,140	841,307	△ 49,167
賃借料	325,293	215,231	110,062
保険料	4,332	9,126	△ 4,794
諸謝金	107,600	130,800	△ 23,200
租税公課	5,998	0	5,998
支払負担金	653,052	783,483	△ 130,431
支払助成金	2,183,020	2,217,280	△ 34,260
委託費	77,760	323,093	△ 245,333
会議費	103,300	0	103,300
支払手数料	50,750	61,474	△ 10,724
雑費	81,092	76,545	4,547
事業費計	17,535,728	18,055,990	△ 520,262
管理費			
給料手当	1,843,000	1,797,000	46,000
会議費	0	15,229	△ 15,229
旅費交通費	670,340	553,972	116,368
通信運搬費	59,519	43,515	16,004
減価償却費	4,933	4,933	0
消耗品費	207,339	2,980	204,359
印刷製本費	36,835	116,252	△ 79,417
賃借料	24,843	67,517	△ 42,674
租税公課	3,683	4,120	△ 437
支払負担金	289,147	333,396	△ 44,249
委託費	421,200	486,907	△ 65,707
慶弔費	0	5,000	△ 5,000
支払手数料	12,376	15,962	△ 3,586
雑費	30,000	33,000	△ 3,000
管理費計	3,603,215	3,479,783	123,432
経常費用計	21,138,943	21,535,773	△ 396,830
評価損益等調整前当期経常増減額	877,819	872,721	5,098
投資有価証券評価損益等	2,454,900	△ 3,155,100	5,610,000
評価損益等計	2,454,900	△ 3,155,100	5,610,000
当期経常増減額	3,332,719	△ 2,282,379	5,615,098

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,332,719	△ 2,282,379	5,615,098
当期一般正味財産増減額	3,332,719	△ 2,282,379	5,615,098
一般正味財産期首残高	212,138,181	214,420,560	△ 2,282,379
一般正味財産期末残高	215,470,900	212,138,181	3,332,719
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	268	268	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 268	△ 268	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	1,072,515	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	216,543,415	213,210,696	3,332,719

正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等 会計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通				
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	161	161	13	94	268
受取補助金等									
受取地方公共団体補助金	2,113,000	8,755,000	194,000	1,156,000	0	12,218,000	679,000	2,340,000	15,237,000
受取負担金									
受取負担金	0	0	0	0	3,877,286	3,877,286	483,453	606,431	4,967,170
受取寄付金									
受取寄付金	0	0	0	0	7,500	7,500	0	0	7,500
雑収益									
受取利息	0	0	0	0	1,800	1,800	150	1,163	3,113
有価証券運用益	0	0	0	0	956,206	956,206	79,684	557,786	1,593,676
雑収益	0	0	0	0	0	0	110,294	97,741	208,035
雑収益計	0	0	0	0	958,006	958,006	190,128	656,690	1,804,824
経常収益計	2,113,000	8,755,000	194,000	1,156,000	4,842,953	17,060,953	1,352,594	3,603,215	22,016,762
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	2,022,000	7,305,000	194,000	845,000	0	10,366,000	679,000	0	11,045,000
旅費交通費	509,167	782,817	41,000	2,200	0	1,335,184	289,844	0	1,625,028
通信運搬費	46,257	172,341	4,443	19,336	0	242,377	21,560	0	263,937
消耗品費	58,114	114,389	1,780	34,508	0	208,791	8,635	0	217,426
印刷製本費	55,094	193,992	121,588	407,947	0	778,621	13,519	0	792,140
賃借料	115,645	190,467	1,882	8,180	0	316,174	9,119	0	325,293
保険料	0	3,832	0	0	0	3,832	500	0	4,332
諸謝金	35,000	72,600	0	0	0	107,600	0	0	107,600
租税公課	1,073	3,872	104	449	0	5,498	500	0	5,998
支払負担金	51,105	98,365	2,508	203,910	0	355,888	297,164	0	653,052
支払助成金	179,000	2,004,020	0	0	0	2,183,020	0	0	2,183,020
委託費	0	0	12,760	65,000	0	77,760	0	0	77,760
会議費	101,500	1,800	0	0	0	103,300	0	0	103,300
支払手数料	14,282	30,485	1,155	1,075	0	46,997	3,753	0	50,750
雑費	0	52,092	0	0	0	52,092	29,000	0	81,092
事業費計	3,188,237	11,026,072	381,220	1,587,605	0	16,183,134	1,352,594	0	17,535,728
管理費									
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	1,843,000	1,843,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	670,340	670,340
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	59,519	59,519
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	4,933	4,933
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	207,339	207,339
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	36,835	36,835
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	24,843	24,843
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	3,683	3,683
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	289,147	289,147
委託費	0	0	0	0	0	0	0	421,200	421,200
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	12,376	12,376
雑費	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	3,603,215	3,603,215
経常費用計	3,188,237	11,026,072	381,220	1,587,605	0	16,183,134	1,352,594	3,603,215	21,138,943
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,075,237	△ 2,271,072	△ 187,220	△ 431,605	4,842,953	877,819	0	0	877,819
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	1,472,940	1,472,940	122,745	859,215	2,454,900
評価損益等計	0	0	0	0	1,472,940	1,472,940	122,745	859,215	2,454,900
当期経常増減額	△ 1,075,237	△ 2,271,072	△ 187,220	△ 431,605	6,315,893	2,350,759	122,745	859,215	3,332,719
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,075,237	△ 2,271,072	△ 187,220	△ 431,605	6,315,893	2,350,759	122,745	859,215	3,332,719
当期一般正味財産増減額	△ 1,075,237	△ 2,271,072	△ 187,220	△ 431,605	6,315,893	2,350,759	122,745	859,215	3,332,719
一般正味財産期首残高	△ 9,645,744	△ 16,879,465	△ 2,204,912	△ 2,480,735	151,064,392	119,853,536	12,144,013	80,140,632	212,138,181
一般正味財産期末残高	△ 10,720,981	△ 19,150,537	△ 2,392,132	△ 2,912,340	157,380,285	122,204,295	12,266,758	80,999,847	215,470,900
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	161	161	13	94	268
一般正味財産への振替額									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 161	△ 161	△ 13	△ 94	△ 268
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
III 正味財産期末残高	△ 10,720,981	△ 19,150,537	△ 2,392,132	△ 2,912,340	158,023,794	122,847,804	12,320,384	81,375,227	216,543,415

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債権

償却原価法(定額法)を採用している。

②満期保有目的の債権以外の有価証券

i) 時価のあるもの

償却原価法(定額法)を適用した上で、期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

ii) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	0	0	1,072,515
合 計	1,072,515	0	0	1,072,515

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0	—
合 計	1,072,515	1,072,515	0	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品			
NECノートパソコン VS86J/RXFADFE	273,000	272,995	5
PCA公益法人会計V9	220,500	218,291	2,209
合 計	493,500	491,286	2,214

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券(20年)第61回	59,908,539	63,312,000	3,403,461
勤労者退職財形 第14回	29,988,048	30,057,000	68,952
小 計	89,896,587	93,369,000	3,472,413
合 計	89,896,587	93,369,000	3,472,413

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,237,000	15,237,000	0	一般正味財産
合 計		0	15,237,000	15,237,000	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 基本財産受取利息	268
小 計	268
合 計	268

9. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の状況に関する事項は次のとおりである。

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、円建て預貯金、金銭信託、債券により資産運用する。

なお、金銭信託は元本保証のあるものに限る。デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①財産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスク

債券については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金(基)	1,072,515	0	0	1,072,515
	基本財産計	1,072,515	0	0	1,072,515
その他固定資産	什器備品	7,147	0	4,933	2,214
	投資有価証券	194,882,011	2,484,576	0	197,366,587
	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	その他固定資産計	204,889,158	2,484,576	4,933	207,368,801

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券 (20年) 第61回	59,908,539	63,312,000	3,403,461
勤労者退職財形 第14回	29,988,048	30,057,000	68,952
小 計	89,896,587	93,369,000	3,472,413
合 計	89,896,587	93,369,000	3,472,413



7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,237,000	15,237,000	0	一般正味財産
合 計		0	15,237,000	15,237,000	0	

財産目録

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店 山陰合同銀行/津田支店	運転資金として 運転資金として <b>&lt;現金預金 計&gt;</b>	3,875,724 4,627,753 <b>8,503,477</b>
流動資産合計				<b>8,503,477</b>
(固定資産)	基本財産	山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	<b>1,072,515</b>
その他固定資産	投資有価証券	利付国債(20年)第61回 勤労者退職財形第14回 政保道路機構債第267回	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	59,908,539 29,988,048 107,470,000
	定期預金	山陰合同銀行/津田支店	うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	10,000,000
	什器備品	NECノートパソコン PCA公益法人会計V9	法人の管理運営の用に供している。	5 2,209
<b>&lt;投資有価証券・定期預金 計&gt;</b>				<b>207,366,587</b>
<b>&lt;什器備品 計&gt;</b>				<b>2,214</b>
固定資産合計				<b>208,441,316</b>
資産合計				<b>216,944,793</b>
(流動負債)	未払金	島根県社会福祉協議会 山陰合同銀行 佐川急便 株ミック 矢尾井税理士事務所 ㈱経営支援センター松江	共回事務費3月分等 ビジネスIB基本手数料3月分 宅配料3月分 パソコン(3台)代 税理士報酬3月分 システムレンタル料3月分 <b>&lt;未払金 計&gt;</b>	90,490 1,080 1,144 270,864 32,400 5,400 <b>401,378</b>
流動負債合計				<b>401,378</b>
固定負債合計				<b>0</b>
負債合計				<b>401,378</b>
正味財産				<b>216,543,415</b>

平成29年度財産運用実績(平成30年3月31日現在)

1 基本財産

(1) 定期預金

(単位:円)

種類及び銘柄	期間	預入金額	時価	利率	利息
山陰合同銀行 津田支店	1年 (H28.11.19)~H29.11.19	1,072,515	-	0.025%	268
	H29.11.19~(H30.11.19)			0.01%	
計		1,072,515			268

2 その他固定資産

(1) 定期預金

(単位:円)

種類及び銘柄	期間	預入金額	時価	利率	利息
山陰合同銀行 津田支店	1年 (H29.2.7)~H30.2.7	10,000,000	-	0.03%	3,000
	H30.2.7~(H31.2.7)			0.01%	
計		10,000,000			3,000

(2) 投資有価証券

(単位:円)

種類及び銘柄	期間	額面	時価	利回り	利息
利付国庫債券(20年)第61回	H23.12.27~H35.3.20	60,000,000	63,312,000	1.031%	618,600
政府保証第267回 日本高速道路保有・債務返還機 構債券	H28.1.28~H48.1.31	100,000,000	107,470,000	0.9391%	939,100
勤労者退職財形第14回	H28.1.28~H32.3.25	30,000,000	30,057,000	0.11992%	35,976
計		190,000,000	200,839,000		1,593,676

※利息: 額面から購入金額を差し引いた額を毎期で割って加算

※利回り: 利息÷額面

# 監査報告書

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 1 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果


計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

平成30年5月15日

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会  
会長 安達 伸次 殿

公益財団法人島根県老人クラブ連合会

監事 安川 智登 

監事 船附 克己 

監事 遠藤 清 